

北海道景観審議会議事概要

平成 29 年 7 月 28 日

【開催状況】

会 議 名	第 42 回北海道景観審議会
開 催 日 時	平成 29 年 7 月 25 日（火） 13:30～15:30
開 催 場 所	かでの 2・7 550 会議室
出席委員数	15 名中 10 名

【議事】

(1) 北海道景観形成ビジョン見直しに向けた検討について	<p>道から、北海道景観形成ビジョンの見直しに向けて北海道景観の現状と課題について説明。</p> <p>〈委員からの意見〉</p> <ul style="list-style-type: none">・ 景観は農業景観、漁村景観、観光景観等範囲がとても広くセクションを超えてとらえなくては景観の魅力につながらない。・ 農業景観を見たときに農作物を作るために農家が工夫していること、それを購入している都心の消費者が支えて維持につながっている。その循環が景観を支える一つになっている。・ 農村景観と自然景観の区別が認識されていない。区別できていないことが、人の手でつくられている美しい景観の価値に気がつかないことにつながっている。・ 北海道の景観構造をはっきりさせることが、景観ビジョンを考えるうえで必要である。・ 今ある現状の風景を維持し守り活用していくことも大事で、今ある住民生活の一部が景観を形成する要素の一つである。
(2) 屋外広告物について（報告）	道から、屋外広告物の取組状況について報告。